

## 若手育成審判実技研修会 報告

### 1 日程

2016年2月18日(土) 9:00~18:30

### 2 大会名

アントラーズカップ U15

### 3 場所

【机上研修】神栖市 若松公民館 2F会議室

【実践研修】ジャーニー土合 2面・リゾートあおの No1 2面

### 4 参加審判員：若手12名(高校生から社会人)

兼子敦郎、小澤拓也、額賀美沙子、上野裕渡、外岡将司、峰優奈、宮本陸斗、  
小澤亮太、花嶋周平、風間京介、中田礼人、住吉圭介

### 5 スタッフ

近間育成強化部長、海老澤指導部長、岩瀬総務部長、  
上野インストラクター、長山インストラクター、藤島インストラクター

### 6 研修スローガン

チェンジ!

### 7 机上研修内容

#### ① 近間育成強化部長から

テーマ「チェンジ」(松下国際主審の経歴から)

#### ② 藤島インストラクターから

テーマ「上級審判員との違いを考える」

#### ③ 長山インストラクターから

テーマ「自分を変えよう」(人間性の向上・審判技術の向上)

### 8 実践研修(各会場にて、U15の70分ゲーム×2試合)

ゲーム終了後、監督から感想を聴いてから、反省会

## 【総括】

・参加者は時間前に集合し、挨拶をし、プロジェクターなどを自主的に運ぶなど研修に臨む姿勢が素晴らしかった。机上研修でも、意見を求められれば自分の考えを発表し、他人の意見にも真摯に耳を傾けるなど意識の高さを感じた。

近間育成強化部長から松下国際主審の経歴から、努力を続け自分を向上させた「チェンジ」の経過が紹介された。藤島インストラクターから、「上級審判員との違いを考える」ということで、現状を変えるきっかけの話があった。長山インストラクターから、自分を変えるためには、人間性の向上・審判技術の向上が必要とのメッセージが示された。

実技研修では、70分ゲーム2試合が割当られ、主審と副審をそれぞれ担当した者、副審2試合を担当した者に分かれた。ゲーム終了後に、監督に試合の判定について感想を聴くという、研修会ならではのことを行った。監督も率直に感想を述べてくれた。貴重な経験になったことと思う。この研修会で学んだことを、今後に活かして、更なる成長を期待したい。

最後にこのような研修会に携わることができ、関係者の皆様に深く感謝する。(藤島)

・研修生1人1人が意識高く研修に臨んでいた。今回の研修会スローガンが「チェンジ！」ということで皆いい意味で変わったと思う。私からは自分を変えるために、何をすべきかを伝えた。人間性の向上、審判技術の向上をする為には何をすべきかを皆で考え共有することが出来た。近間部長から松下さんの話しをして頂き、「覚悟」する大切さが伝えられた。研修生にいい刺激が与えられたと思う。このような研修会でトップレフェリーの体験談や考えを伝えることで「やってやるぞ！」という意識が強くなるかと思う。藤島インストラクターから上級審判員との違いのプレゼンをして頂いた。試合の中で要所を締めるのが上級はうまいという話であった。確かに上級との決定的な差はそこだと思う。また藤島インストラクターはグラフを用いてとても分かりやすい資料であった。

実践では皆ハツラツと審判をしていた。これから経験を積んでいってもらい、上を目指してほしいと思う。反省会ではユウポートはさきという銭湯で行った。温泉に入り汗を流し、その後に反省会を行いつつもと違う環境でとても新鮮であった。こういう研修会もいいなと感じた。

私自身研修生からいい刺激をもらい、いい意味で「チェンジ」できたと思う。また教える楽しさを改めて感じる事が出来た。

最後に、このような研修会を企画して頂いた近間部長はじめ、岩瀬総務部長、海老澤指導部長、上野インストラクター、藤島インストラクターに感謝したい。(長山)

